

事業報告書（地域づくり事業）

| | |
|----------|---|
| 事業名 | 地域づくり事業 |
| 事業実施団体名 | 越河地域振興会 |
| 代表者役職・氏名 | 会長 石川義博 |
| 事業費 | 762,000円 |
| 事業内容 | <p>【越河歴史探訪会】</p> <p>1回目⇒白石市内寺院巡り 延命寺→専念寺→当信寺→大聖寺</p> <p>2回目⇒馬場台遺跡と覚永寺伝承古道巡り 座学→白鳥神社→馬場台遺跡→覚永寺</p> <p>3回目⇒伊達氏ゆかりの地巡りの旅 座学→太斎館→伊達市梁川町大枝城址</p> <p>上記、3回に渡り事業を実施し体験的に学習できた。</p> <p>【越河のこれからを語る会】</p> <p>1回目⇒テーマ</p> <p>①続ける・工夫・改善・新しく ②何をどのように・いつ頃など ③団体・個人・会社/学校</p> <p>2回目⇒視察研修</p> <p>①地区の活動や事業・地区計画 ②公民館事業 ③住民や若手の参画と工夫 ④事業や活動づくりの工夫 ⑤地区内外との関わり</p> <p>3回目⇒テーマ</p> <p>①各団体からの活動報告や今後の目標 ②ふりかえり&今後のアイデア等意見交換</p> |

| | |
|----------------|---|
| | <p>【ふれあいサロン】 第1回⇒越河小唄の会・佐藤正子さんを迎えて 第2回⇒健康づくり講話と実習 第3回⇒白石市包括支援センターの歯科衛生士による講話と体操 第4回⇒民話の語り部、大津みつ子さんを迎えて。</p> <p>【つながる越河の会】 地域の耕作放棄地や沿道の土地などを整備し花を植栽することで散歩コースを彩り憩いの場として住民に親しまれるように交流の場になるようにする。 耕作放棄地が活用され整備が進み花で彩られるようになり景観が良くなってきた。</p> |
| <p>事業成果や効果</p> | <p>【越河歴史探訪会】 越河地区民が互いに文化面において繋がりを持ち歴史的構造を理解し地域づくりに結びつけることができた。 郷土の歴史を探索したことにより、知識面での理解にとどまらず、体験的に学習ができた。</p> <p>【越河のこれからを語る会】 令和3年度から取り組んできた「越河まちづくり宣言」「越河地区計画」について様々な意見交換がされてきたことは、大きな成果となった。 地域の課題をすべて解決は出来ないが、越河地区での生活維持や将来どのような地域にしていきたいかを考えて、住民同士が同じ方向を向いて進み長期的な視点で住民主体の「まちづくり」を地域住民と共有しながら目指し各団体とも、会員募集を積極的に推進し若い人の参加もあり大きな効果があった。</p> <p>【ふれあいサロン】 地域在住の歌い手や語り部の方を向かえたことで親しみを感じられた</p> <p>【つながる越河の会】 耕作放棄地も整備され景観が良くなってきた。地域外とも繋がりが出来てきて「ざる菊」を他の団体へ提供した。越河保育園の散歩コースになり、お花見会では参加してくれた園児もいた。</p> |

今後における事業展開

地区計画は、あくまでまちづくりの取り組みにおける手段のひとつで地区計画の必要性について各団体と情報共有しながら取り組んでいきたいと考えている。

当地区も、まちづくり宣言を達成するために「越河これから塾」をきっかけに「越河小唄の会」「つながる越河の会」「みちしるべの会」「ころ柿プロジェクト」等、今後の活動に注目したいと考えています各活動での対話の機会をつくり振り返りをしたり改善を話したり、やってみたいことなども話している中から見つけ、まずは自分たちで楽しく活動できる土台をつくる必要があると思う。

また、さまざまな活動があることを知ってもらう機会をどのタイミングで作るかも大切になってくると考える。

今後は、若い人たちの参加で化学変化がおきることを期待したい。

様式第5号（第10条関係）別紙4

収支決算書（地域づくり事業）

団体名 越河地域振興会

1. 収入の部

【単位：円】

| 項目 | 予算額 | 決算額 | 摘要 |
|--------------------|---------|---------|--|
| 人と地域が輝く未来 共創交付金 | 762,000 | 762,000 | |
| 自己資金 | 0 | 94,948 | 越河歴史探訪会 62,460円 つながる越河の会 1,488円 あすなろ会31,000円 |
| | | | |
| | | | |
| 計 | 762,000 | 856,948 | |

2. 支出の部

【単位：円】

| 項目 | 予算額 | 決算額 | うち交付金充当額 |
|------------------|---------|----------|----------|
| 事業に係わる経費 | 610,000 | 821,833 | 726,885 |
| 交付金交付事務に 係る経費 | 152,000 | 35,115 | 35,115 |
| (消耗品費) | 0 | (32,145) | (32,145) |
| (振込手数料) | 0 | (2,970) | (2,970) |
| | | | |
| | | | |
| 計 | 762,000 | 856,948 | 762,000 |

※支出を証する書類（各事業の収支決算書の写し等）を添付すること。